

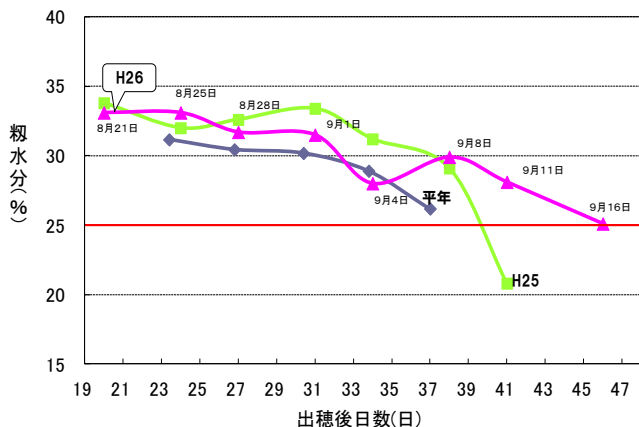
# 稲作情報 No.21

〔9月16日水稻登熟状況〕

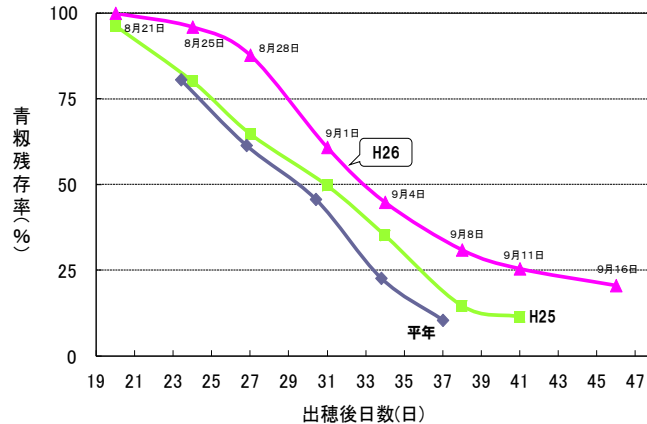
水田農業レベルアップ委員会技術普及部会（農業試験場、生産振興課、JA経済連、主要農作物振興協会）  
[http://www.pref.fukui.lg.jp/doc/noushi/inasaku.html](http://www.pref.fukui.lg.jp/doc/noushi/inasaku/inasaku.html)

・あきさがりが収穫時期を迎えています。  
 ・刈遅れ防止のため、青籾残存率だけで判断せず、圃場ごとに籾水分を確認して適期収穫を行ってください。

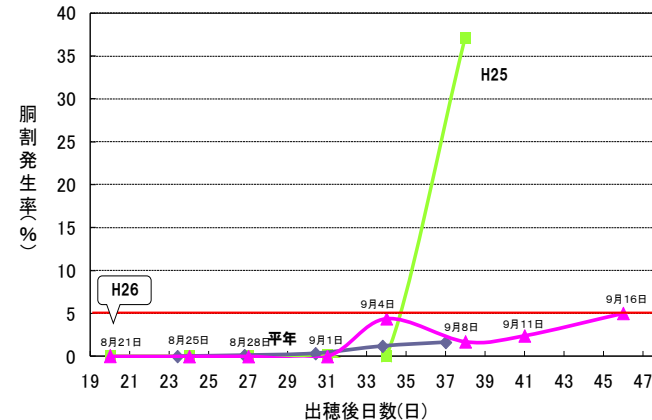
【農試におけるコシヒカリの籾水分】



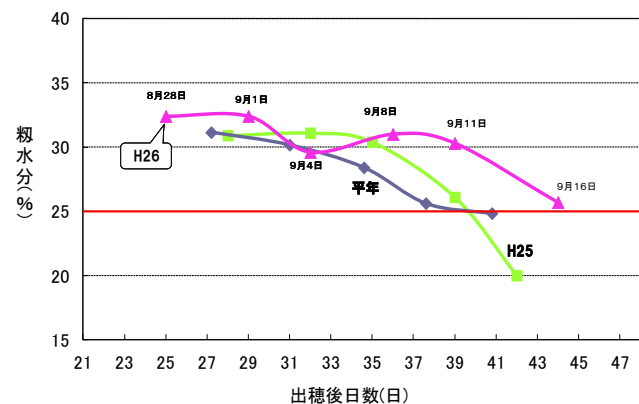
【農試におけるコシヒカリの青籾残存率】



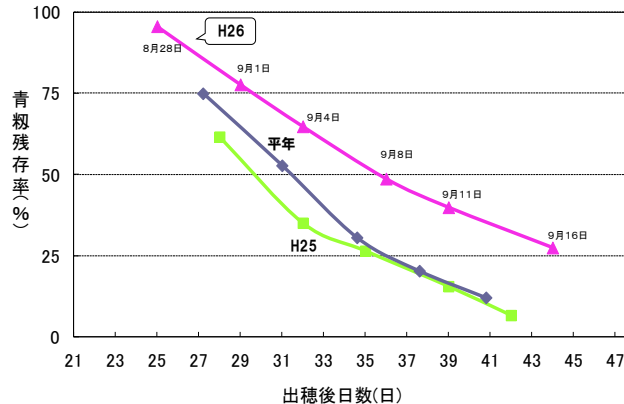
【農試におけるコシヒカリの胴割粒率】



【農試におけるあきさかりの籾水分】



【農試におけるあきさかりの青籾残存率】



・農試コシヒカリ(5月20日移植)の胴割粒率は約5%まで上昇した。  
 ・農試あきさかり(5月2日移植)の籾水分、青籾残存率では、17日が収穫適期と思われる。  
 ・次回の調査日は9月18日。

実践!

# 秋の田起こし

ケイ酸の補給

+ 稲ワラの鋤き込み

が重要!

まずは

ポイント1

## ケイ酸の補給!



ケイ酸効果のポイント

福井の田んぼはケイ酸が不足しています!



1 暑熱が向上し、米の粒強みや品質が良くなる!



2 病害虫に対する抵抗性が強まる!



3 ケイ酸無施用で倒伏、倒伏に強くなる!



4 イネのストレス軽減に効果がある!

ポイント2

## 稲ワラの鋤き込み!

地温が高い秋に田起こしを行い、  
稲ワラを鋤き込むことによって腐熟が進み、  
稲作に適した有機質の主になります!

